

2024年度入学生		番号	1	2	3	4	5	6	7	8	
科目区分	授業科目	DP	生命への畏敬と倫理観	協調性とリーダーシップ	豊かな教養と広い視点	専門的知識・技術	プレゼンテーションスキル等	国際化等への対応力	生涯学習力	専門的知識・技術に基づく問題解決力	
			徳をのばす／態度・志向性		知をみがく／知識・理解		知をみがく／汎用的技能	知をみがく／知識・理解、汎用的技能	美をつくる／態度・志向性、総合的な学習経験と創造的思考力	(美をつくる／総合的な学習経験と創造的思考力)	
		CP	医療従事者として生命への畏敬を理解できる・人の痛みや健康への願いを汲み取ることができる(感性)	様々な医療関係者と円滑なコミュニケーションを図り協働し、リーダーシップを発揮できる	豊かな教養と幅広い視点を身につけることができる	看護医療分野に関する高い専門性と臨地に役立つ実践力を修得できる	高度専門職業人として求められるプレゼンテーションスキルを身につけることができる	医療をめぐる問題の国際化に対応できる知識・理解力を修得できる	生涯にわたって学び続ける能力と姿勢の形成	看護医療に携わる者としての責任感や専門性を土台とした実践的な問題解決能力を身につけることができる	
教養科目	人間と社会	心理学概論	1	◎	◎						
		人間関係論	2	◎	◎						
	自然・科学と人間	生命倫理	2	◎	◎						
		数理・データサイエンス	2△	◎	◎						
	言語と情報	英語コミュニケーションⅠ	1	◎	◎			◎			
		英語コミュニケーションⅡ	1	◎	◎			◎			
		情報処理演習Ⅰ	1	◎	◎						
		情報処理演習Ⅱ	1	◎	◎						
	健康とスポーツ	運動の科学	1	◎	◎		◎				
		スポーツ実習Ⅰ	1	◎	◎						
	教養実践プログラム	ベーシックセミナー	1	◎	◎						
		キャリア入門セミナー	1	◎	◎						
チーム医療発展セミナー		1	◎	◎			◎				
海外インターンシップ		2△									
専門基礎科目	共通科目	社会福祉論	1	○		○	◎				
		自立生活支援論	1			◎	◎				
	人体の構造と機能	人体構造・機能学Ⅰ	1				◎				
		人体構造・機能学Ⅱ	1				◎				
		人体構造・機能学Ⅲ	1				◎				
		生命活動と代謝	1				◎				
		病理学	2				◎				
	疾病の成り立ちと回復の促進	感染・免疫学	1				◎				
		病態医学Ⅰ	2				◎				
		病態医学Ⅱ	2				◎				
	社会のしくみと健康	薬と健康	2				◎				
		チーム医療論	1	◎	◎		◎				
		公衆衛生学	1	○			◎				
			認知症ケア論(選)	1△	◎	◎	◎	◎			
	専門分野(看護学各領域)専門科目	基礎看護学	看護学原論	1	◎			◎			
			看護倫理	3	◎	◎		◎	◎		
			看護技術基礎論	1	◎	◎		◎	◎		◎
			療養生活援助技術	1	◎	◎		◎	◎		◎
診療過程援助技術			2	◎	◎		◎	◎		◎	
フィジカルアセスメント			1	◎	◎		◎	◎		◎	
看護過程基礎論			2	◎	◎		◎	◎		◎	
チーム医療ふれあい実習			1	◎	◎					◎	
基礎看護学実習			1	◎	◎		◎	◎		◎	
地域看護学		地域看護学概論	2	○			◎				○
		公衆衛生看護学概論	2	○			◎				○
		保健医療福祉システム論Ⅰ	4	◎			◎	◎			◎
		保健医療福祉システム論Ⅱ	4				◎	◎		○	◎
		疫学	2	○			◎				
		保健統計	2				◎	○			
		学校保健展開論	3	◎	◎		◎	◎			◎
		産業保健展開論	3	○	○		◎	◎	○		◎
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ	3				◎	◎			○
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ	4				◎	◎			◎
		公衆衛生看護学方法論Ⅲ	4				◎	◎			◎
		公衆衛生看護学活動論Ⅰ	3		○		◎	○			○
		公衆衛生看護学活動論Ⅱ	4		○		◎	◎			◎
		公衆衛生看護学活動論Ⅲ	4		○		◎	◎			◎
		健康学特論	2	◎			◎	◎	◎		
		公衆衛生看護学管理論	4				◎	○			○
		地域看護学実習	4	◎	◎		◎	◎			◎
公衆衛生看護学実習		4	◎	◎		◎	◎			◎	
成人看護学		在宅看護学概論	2	◎	◎		◎	◎			◎
		ケアマネジメント論	3	◎	◎		◎	◎			◎
		地域包括ケア実習	2	○	○		◎	◎			◎
		在宅看護学実習	3	◎	◎		◎	◎			◎
		成人看護学対象論	2	◎			◎				◎
		急性期看護学援助論Ⅰ	2				◎				◎
		急性期看護学援助論Ⅱ	3	◎			◎	◎			◎
		慢性期看護学援助論Ⅰ	2	◎			◎	◎			◎
		慢性期看護学援助論Ⅱ	3	◎			◎	◎			◎
	急性期看護学実習	3	◎	◎		◎	◎			◎	
慢性期看護学実習	3	◎	◎		◎	◎			◎		

2024年度入学生		番号	1	2	3	4	5	6	7	8	
科目区分	授業科目	DP	生命への畏敬と倫理観	協調性とリーダーシップ	豊かな教養と広い視点	専門的知識・技術	プレゼンテーションスキル等	国際化等への対応力	生涯学習力	専門的知識・技術に基づく問題解決力	
			徳をのばす／態度・志向性		知をみがく／知識・理解		知をみがく／汎用的技能	知をみがく／知識・理解、汎用的技能	美をつくる／態度・志向性、総合的な学習経験と創造的思考力	(美をつくる／総合的な学習経験と創造的思考力)	
		CP	医療従事者として生命への畏敬を理解できる・人の痛みや健康への願いを汲み取ることができる(感性)	様々な医療関係者と円滑なコミュニケーションを図り協働し、リーダーシップを発揮できる	豊かな教養と幅広い視点を身につけることができる	看護医療分野に関する高い専門性と臨地に役立つ実践力を修得できる	高度専門職業人として求められるプレゼンテーションスキルを身につけることができる	医療をめぐる問題の国際化に対応できる知識・理解力を修得できる	生涯にわたって学び続ける能力と姿勢の形成	看護医療に携わる者としての責任感や専門性を土台とした実践的な問題解決能力を身につけることができる	
専門分野(看護学各領域)専門科目	老年看護学	老年看護学対象論	2	◎			◎			◎	
		老年看護学援助論Ⅰ	2	◎			◎			◎	
		老年看護学援助論Ⅱ	3	◎			◎	◎			◎
		老年看護学実習	3	◎	◎		◎	◎			◎
	小児看護学	小児看護学対象論	2	◎			◎				
		小児看護学援助論Ⅰ	2	◎			◎				
		小児看護学援助論Ⅱ	3	◎			◎				◎
		小児看護学実習	3	◎			◎	◎			◎
	母性看護学	母性看護学対象論	2	◎			◎	○			◎
		母性看護学援助論Ⅰ	2	◎			◎				◎
		母性看護学援助論Ⅱ	3	◎			◎	◎			◎
		母性看護学実習	3	◎	◎		◎	◎			◎
	精神看護学	精神看護学対象論	2				◎				
		精神看護学援助論Ⅰ	2				◎				
		精神看護学援助論Ⅱ	3				◎				◎
		精神看護学実習	3				◎				◎
	専門分野看護の統合と実践	在宅リハビリテーション(選)	4△	◎				◎			
		終末期ケア論	3				◎				
		国際看護学Ⅰ	4			○		◎	◎		◎
		国際看護学Ⅱ(選)	4△			◎		◎	◎		◎
		学校保健(選)	2△				◎				
		看護概説(選)	2△	◎	◎	◎	◎			◎	
		健康相談(選)	4△				◎	○			◎
		医療安全論	3				◎				◎
		災害看護学Ⅰ	4	◎	◎		○				◎
		災害看護学Ⅱ(選)	4△								◎
		看護管理論	4				◎				◎
		医療コミュニケーション演習	3		◎		◎				
事例カンファレンス		4				◎				◎	
基礎医学総合演習		3				◎					
看護研究基礎論		3			◎		◎		◎		
外書講読(選)		2			◎	◎		◎	◎		
クリティカルケア実習	3	◎	◎		◎	◎			◎		
卒業研究	4			◎		◎		◎			
へき地医療体験実習	4		◎		○				◎		
インターンシップ実習	4	◎	◎	◎	◎	◎			◎		
教職課程(養護学部DPCPによる)*教	食と栄養	1△			○	○					
	精神保健学	1△		○			○				
	教育法制論	1△	○		○	○					
	日本国憲法	2△	○	○							
	教育原理	2△	○		○	○					
	教育心理学	2△			○	○					
	発達心理学	2△	○		○		○				
	教育方法・技術論	2△		○	○				○		
	教育課程論	3△		○	○	○	○				
	養護実習指導	4△			○	○			○	○	
	養護実習	4△			○	○			○	○	
	教職実践演習	4△		○	○	○			○	○	

青色セルは養護教諭1種関連、橙色セルは保健師関連